

令和7（2025）年度
学生募集要項
《学校推薦型選抜》

国際学部

国際文化学科

国際観光産業学科

人間健康学部

スポーツ健康学科

看護学科

健康情報学科



公立大学法人

名桜大学

MEIO UNIVERSITY

【目次】

学校推薦型選抜 学生募集要項（共通）

1. 募集人員	2
2. 日程等	3
3. 入学検定料	5
4. 出願時の注意	5
5. 学校推薦型選抜の志願者が国公立大学・学部的一般選抜等を 志願する場合の取扱い	7
6. 学校推薦型選抜の地域枠について	7
7. 入学手続きに関する事	8

国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科 学校推薦型選抜 学生募集要項

1. 推薦種別、募集人員等	12
2. 出願資格	12
3. 出願書類	14
4. 受験票について	16
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	17
6. 追試験について	17
7. 選抜方法	18
8. 入学前学習への取り組み及び提出	18
別表「追試験受験申請の受付及び許可手続」	19

人間健康学部 スポーツ健康学科 学校推薦型選抜 学生募集要項

1. 推薦種別、募集人員等	22
2. 出願資格	22
3. 出願書類	24
4. 受験票について	26
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	27
6. 追試験について	27
7. 選抜方法	28
8. 入学前学習への取り組み及び提出	28
別表「追試験受験申請の受付及び許可手続」	29

人間健康学部 看護学科 学校推薦型選抜 学生募集要項

1. 推薦種別、募集人員等	32
2. 出願資格	32

3. 出願書類	34
4. 受験票について	36
5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	37
6. 追試験について	38
7. 選抜方法	38
8. 入学前学習への取り組み及び提出	38
別表「追試験受験申請の受付及び許可手続」	39

人間健康学部 健康情報学科 学校推薦型選抜 学生募集要項

1. 推薦種別、募集人員等	42
2. 出願資格	42
3. 出願書類	43
4. 受験票について	45
5. 「一般推薦(共通テスト有)」で利用する「大学入学共通テスト」の 教科・科目及び配点	46
6. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等	46
7. 追試験について	48
8. 選抜方法	48
9. 入学前学習への取り組み及び提出	49
別表「追試験受験申請の受付及び許可手続」	50

出願書類チェックリスト（学校推薦型選抜） 52

共 通

学生募集要項

学校推薦型選抜（共通）

1. 募集人員

国際学部			
国際文化学科		国際観光産業学科	
推薦種別	募集人員	推薦種別	募集人員
一般推薦	25人	一般推薦	30人
専門高校及び総合学科推薦	5人	専門高校及び総合学科推薦	5人
地域枠推薦 A	20人 地域枠推薦 B の 10人程度を含む	地域枠推薦 A	25人 地域枠推薦 B の 10人程度を含む
地域推薦枠 B	(10人程度)	地域推薦枠 B	(10人程度)
合計	50人	合計	60人

人間健康学部			
スポーツ健康学科		看護学科	
推薦種別	募集人員	推薦種別	募集人員
一般推薦	20人	地域枠推薦 A	15人
地域枠推薦 A	20人 地域枠推薦 B の 10人程度を含む	地域枠推薦 B	20人 地域枠推薦 C の 7人以内を含む
地域枠推薦 B	(10人程度)	地域枠推薦 C	(7人以内)
合計	40人	合計	35人

健康情報学科	
推薦種別	募集人員
一般推薦 (共通テスト有)	5人
専門高校及び総合学科推薦	10人
地域枠推薦 A	20人 地域枠推薦 C の 7人以内を含む
地域枠推薦 C	(7人以内)
合計	35人

2. 日程等

○国際学部：国際文化学科・国際観光産業学科

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和6年11月6日(水) 9:00～11月13日(水) 17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 出願書類提出期限内に出願書類等を提出することが必要です。
出願書類提出期限	令和6年11月13日(水)【消印有効】 ※上記提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、 十分な時間的余裕をもって発送してください。
試 験 日	令和6年12月7日(土)～12月8日(日) ※志願状況(志願者数)により12月7日のみとなる場合があります。
追 試 験 日	令和6年12月21日(土)※詳細は対象者にお知らせします。
試 験 会 場	<ul style="list-style-type: none"> ■本学試験場：名桜大学 ■那覇試験場：沖縄産業支援センター(沖縄県那覇市字小禄1831番地1) ※学外試験場(那覇試験場)については、施設のウェブサイトをご確認ください。 
合 格 発 表	令和6年12月27日(金) 15:00
入 学 手 続 期 間	令和6年12月27日(金)～令和7年1月10日(金)

○人間健康学部：スポーツ健康学科・看護学科

出願書類受付期間 (インターネット受付期間) 検定料納入期間	令和6年11月6日(水) 9:00～11月13日(水) 17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 出願書類提出期限内に出願書類等を提出することが必要です。
出願書類提出期限	令和6年11月13日(水)【消印有効】 ※上記提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、 十分な時間的余裕をもって発送してください。
試 験 日	令和6年11月30日(土)～12月1日(日) ※志願状況(志願者数)により11月30日のみとなる場合があります。
追 試 験 日	令和6年12月14日(土)※詳細は対象者にお知らせします。
試 験 会 場	<ul style="list-style-type: none"> ■本学試験場：名桜大学 ■福岡試験場：リファレンス駅東ビル ※学外試験場(福岡試験場)については、施設のウェブサイトをご確認ください。 
合 格 発 表	令和6年12月27日(金) 15:00
入 学 手 続 期 間	令和6年12月27日(金)～令和7年1月10日(金)

学校推薦型選抜（共通）

○人間健康学部：看護学科

出願書類受付期間 （インターネット受付期間） 検定料納入期間	令和6年11月6日（水）9:00～11月13日（水）17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 出願書類提出期限内に出願書類等を提出することが必要です。
出願書類提出期限	令和6年11月13日（水）【消印有効】 ※上記提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、 十分な時間的余裕をもって発送してください。
試 験 日	令和6年11月30日（土）～12月1日（日） ※志願状況（志願者数）により11月30日のみとなる場合があります。
追 試 験 日	令和6年12月14日（土）※詳細は対象者にお知らせします。
試 験 会 場	■本学試験場：名桜大学
合 格 発 表	令和6年12月27日（金）15:00
入 学 手 続 期 間	令和6年12月27日（金）～令和7年1月10日（金）

○人間健康学部：健康情報学科

出願書類受付期間 （インターネット受付期間） 検定料納入期間	令和6年11月6日（水）9:00～11月13日（水）17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 出願書類提出期限内に出願書類等を提出することが必要です。
出願書類提出期限	令和6年11月13日（水）【消印有効】 ※上記提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。 ※郵送の際は、郵便事情や世情等による遅延が予想されますので、 十分な時間的余裕をもって発送してください。
試 験 日	<個別学力検査等 ※全推薦種別> 令和6年11月30日（土）～12月1日（日） ※志願状況（志願者数）により11月30日のみとなる場合があります。 <共通テスト ※種別：一般推薦（共通テスト有）> 令和7年1月18日（土）・1月19日（日）
追 試 験 日	令和6年12月14日（土）※詳細は対象者にお知らせします。
試 験 会 場	種別：専門高校及び総合学科推薦/地域枠推薦 A・C ■本学試験場：名桜大学 種別：一般推薦（共通テスト有） ■オンライン（オンラインのため会場は設定しません）
合 格 発 表	種別：専門高校及び総合学科推薦/地域枠推薦 A・C 令和6年12月27日（金）15:00 種別：一般推薦(共通テスト有) 令和7年2月10日（月）15:00
入 学 手 続 期 間	種別：専門高校及び総合学科推薦/地域枠推薦 A・C 令和6年12月27日（金）～令和7年1月10日（金） 種別：一般推薦(共通テスト有) 令和7年2月10日（月）～2月17日（月）

○留意事項

- ①本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は本選抜試験に出願できません。
- ②学校推薦型選抜は「**専願**」であり、本学の複数学科への**学校推薦型選抜の併願**及び他大学との**併願は認めません**。
- ③出願後、選抜区分、試験会場の変更はできません。
- ④試験日及び集合時間は受験票にて通知します。
- ⑤合否結果は、合格発表日の 15：00 に名桜大学ウェブサイトにて通知します。
なお、合格者に対しては入学手続きシステムにて「入学手続き」を行っていただきます。

3. 入学検定料

- (1) 入学検定料：17,000 円

入学検定料の他に、別途必要なインターネット出願システムサービス利用料(920 円)は**志願者負担**となります。

- (2) 払込方法

コンビニエンスストア、銀行 ATM・ゆうちょ銀行 ATM（Pay-easy での支払い）、インターネットバンキング、クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

※銀行窓口での支払いはできません。

※コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。

※コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

- (3) 入学検定料の返還について

納入した入学検定料は、次の場合を除き、**理由の如何にかかわらず返還できません**。

ア：出願書類を提出しないまま出願書類受付期間及び出願書類提出期限が終了した場合

イ：書類不備等により出願書類が受理されなかった場合

ウ：誤って入学検定料を二重に支払った場合

※入学検定料返還に係る手続き（返還請求）については、本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）にお問合せください。

※入学検定料返還については、払い込まれた入学検定料のうち、振込手数料等を差し引いて、返還請求に基づき返還します。

4. 出願時の注意

- (1) 出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。なお、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力できない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票（出願確認票）の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で正しく記入してください。
- (2) インターネット出願システムから出力（印刷）される書類以外の出願書類について、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- (3) 提出に不備等がある場合は、受理しないので注意してください。
- (4) インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL：

学校推薦型選抜（共通）

0980-51-1056）に連絡してください。

- (5) 入学検定料は、本学が指定した方法により納入してください。払込方法等の詳細については、「3. 入学検定料」で確認してください。
- (6) 本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。
- (7) 学校推薦型選抜は「**専願**」であり、本学の複数学科への**学校推薦型選抜の併願**及び他大学との**併願は認めません**。
- (8) 調査書は、**厳封のまま提出**してください。
- (9) 入学志願票や出願に必要な書類等は、出願受付期間の最終日（出願書類提出期限）までに**簡易書留・速達・消印有効**での郵送又は本学入試・広報課窓口へ提出してください（窓口では受験票の発行をしません）。出願書類提出期限の消印を過ぎた出願書類は受理しません。
- (10) 出願後は、学部・学科、試験会場、試験種別の変更は認めませんので、各選抜区分の募集要項で発表されている内容と入学志願票（出願確認票）等に記載した事項に間違いがないか再度確認してください。なお、受験票は入学志願票（出願確認票）等に記載された事項に基づき発行します。
- (11) 提出した出願書類は、**理由の如何にかかわらず返却できません**。
- (12) 出願書類に不足や不備があった場合や、出願書類提出期限以降の消印の場合は、追加提出や訂正、差替え等は一切受け付けません。また、この場合にあっても本学から志願者への連絡は一切行いません。
志願者本人の責めに帰すことができない理由により、出願書類提出期限までに提出ができなかった場合は、速やかに名桜大学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）まで申し出てください。
- (13) 受験票は、試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。メールを確認後、受験者自らインターネット出願システムからダウンロードすることができます。受験票は**A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）**してください。
※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも可
※インターネット出願システムで登録したメールアドレスは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」のメールが受信できるように設定を確認してください。
- (14) [人間健康学部健康情報学科「一般推薦（共通テスト有）」対象]
オンライン面接を行うにあたり、試験当日の通信トラブルを防ぐためにオンライン接続テストを行います。志願者は必ず実施してください。詳細は、健康情報学科学生募集要項中、「6. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等」の項で確認してください。
- (15) 受験上及び修学上の配慮を必要とする場合、試験日の1ヶ月前までに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）へ連絡してください。

5. 学校推薦型選抜の志願者が国公立大学・学部的一般選抜等を志願する場合の取扱い

学校推薦型選抜に出願した者が、不合格となった場合、本学又は他の国公立大学・学部が実施する一般選抜の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つ、「公立大学中期日程」から1つの合計3つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。

出願に際しては、志願する大学・学部・学科等の募集要項等で出願方法等を確認してください。

6. 学校推薦型選抜の地域枠について

名桜大学は、沖縄県北部地域の教育文化の向上と教育の機会均等を願う地域住民の強い要請と「地域産業の振興を図り、地域社会や国際社会に人材を輩出する」という理念のもと、沖縄県及び沖縄県北部12市町村の出資により、平成6年に創設されました。平成22年には、開学の理念を引継ぎ、沖縄県北部12市町村で組織する北部広域市町村圏事務組合を設立母体とする公立大学に移行され、高等教育機会の提供、国際社会で活躍できる人材の養成を通して地域に貢献するという使命がより明確になりました。

「学校推薦型選抜（地域枠推薦）」は、開学の理念に則り沖縄県及び沖縄県北部12市町村等、並びに地理的・歴史的背景を共有し、島嶼地域としての諸課題を抱える鹿児島県奄美大島教育事務所管内の生徒を受入れ、全国各地、海外から来た学生と共に切磋琢磨し、将来、地域創生に資する人材として社会で活躍することを期待し実施します。

《地域枠推薦について》

地域枠推薦の出願条件は次のとおりとなります。

地域枠推薦 A

沖縄県及び奄美群島^{*1}に所在する高等学校を令和6(2024)年3月に卒業した者又は令和7(2025)年3月に卒業見込の者

地域枠推薦 B

- 沖縄県北部12市町村^{*2}に所在する高等学校を令和6(2024)年3月に卒業した者又は令和7(2025)年3月に卒業見込の者
- 令和6(2024)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{*2}に住所を有し居住している者で、高等学校を令和6(2024)年3月に卒業した者又は令和7(2025)年3月に卒業見込の者
- 高等学校を令和6(2024)年3月に卒業した者又は令和7(2025)年3月に卒業見込の者の保護者、配偶者又は一親等の親族が令和6(2024)年3月31日以前から1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{*2}に住所を有し居住している者

地域枠推薦 C

本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和7(2025)年3月に卒業見込の者

注) 地域枠推薦 A 及び地域枠推薦 B の区分中、「高等学校を令和6(2024)年3月に卒業した者又は令和7(2025)年3月に卒業見込の者」について、看護学科においてはそれを「令和7(2025)年3月に卒業見込の者又は令和6(2024)年4月1日から令和6(2024)年10月31日までに卒業した者」と読み替えて適用します。

学校推薦型選抜（共通）

- ※1. 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。
- ※2. 沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。

7. 入学手続きに関すること

合格者には大学ウェブサイトにて合格通知と併せて「入学手続きシステム」等の案内をします。入学手続き書類以外にも必要となる書類等がありますのであらかじめ準備しておくことをお勧めします。

入学手続きは、入学手続きシステムの案内に沿って手続きを行ってください。

【その他準備が必要となる書類等】

提出書類	備 考
卒業証明書	令和 7 年 3 月卒業見込の者は、令和 7 年 3 月 25 日（火）までにシステムにて卒業証明書を PDF 又は、画像 [*] で入学手続きシステムへアップロードしてください。 ※画像で提出する場合は、証明書の全体が見えるように撮影してください。なお、内容の確認が難しい場合や不鮮明だった場合は、原本の郵送を求める場合があります。
大学入学共通テストへの出願の確認について ※学校推薦型選抜の合格者については、対象者（ <u>令和 7 年度大学入学共通テストを出願した者</u> ）のみとなります。 ※学校推薦型選抜（共通テスト有）、一般選抜・前期日程及び後期日程の合格者は <u>全て対象となります。</u>	国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の「合格者」及び「入学手続きを完了した者」、「入学辞退者」のそれぞれの該当者を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知します。合格者のうち、大学入学共通テストへ出願した者は、入学手続きシステムにて大学入学共通テスト受験番号を入学手続きシステムの登録画面から報告してください。 受験票を紛失した場合は、独立行政法人大学入試センターへ再発行申請を行ってください。
入学金確定に係る書類	<u>地域内に該当する場合は</u> 、住民票を PDF 又は、画像を入学手続きシステムでアップロードしてください。該当者のみ提出が必要となります。

学校推薦型選抜（共通）

《留意事項》

- ①合格者は、本学の定める入学手続期間中に入学手続を行ってください。入学手続完了後は、他に出願済の大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

学校推薦型選抜 入学手続期間	令和6年12月27日（金）～令和7年1月10日（金）
	人間健康学部健康情報学科「一般推薦（共通テスト有）」合格者 令和7年2月10日（月）～2月17日（月）

- ②特別の事情により入学を辞退する場合は、当該者の推薦を行った出身高等学校の長を経由して、令和7年2月19日（水）までに、入学手続システムにて手続を行い、「入学辞退届」を提出し、その許可を得た場合に限り入学辞退を認めます。

推薦入学の辞退を許可された者については、本学又は他の国公立大学・学部が実施する一般選抜の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つ、「公立大学中期日程」から1つの合計3つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。

- ③上記①の入学手続期間中に入学手続を完了しないときは、当該学校推薦型選抜合格者としての権利を消失します。

さらに、上記②による辞退（推薦入学の辞退を許可された場合）を除き、出願済の大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

- ④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格者及び入学手続きを完了した者、推薦入学の辞退を許可された者のそれぞれの該当者を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知します。

- ⑤一つの国公立大学に入学手続を完了したときは、それ以降にこれを取り消して、他の国公立大学に入学手続をとることはできません。

※公立大学協会ウェブサイト（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照

国際学部

国際文化学科・国際観光産業学科

学生募集要項

国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科 学校推薦型選抜

1. 推薦種別、募集人員等

推薦種別	募集人員		特 徴
	国際文化 学科	国際観光 産業学科	
一般推薦	25人	30人	「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。「調査書」などの書類審査に加えて、小論文試験と面接試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
専門高校及び 総合学科推薦	5人	5人	「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」に加え、主体的な学習経験や専門性が強みとなっている入学者を選抜するための試験です。「調査書」などの書類審査に加えて、小論文試験と面接試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
地域枠推薦 A	20人 地域枠 推薦 B の10 人程度 を含む	25人 地域枠 推薦 B の10 人程度 を含む	沖縄県及び奄美群島に所在する高等学校出身者で「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。「調査書」などの書類審査に加えて、小論文試験と面接試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。
地域枠推薦 B	10人 程度	10人 程度	沖縄県北部12市町村出身で「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」を特に重視します。「調査書」などの書類審査に加えて、小論文試験と面接試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、可否を判定します。

2. 出願資格

※本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。

※学校推薦型選抜は「専願」であり、本学の複数学科への学校推薦型選抜の併願及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

次の(1)(2)のすべてに該当する者が出願できます。

(1) 高等学校等※を令和6年3月に卒業した者又は令和7年3月に卒業見込の者

(2) 国際学部の志願する学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、志願する学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

※上記(1)(2)のすべてに該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれ

国際学部_学校推薦型選抜

れかの書類の提出を求める場合があります。

- ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験 N2 以上に合格したことを証明する書類」
- ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本語留学試験の『日本語』の得点が 250 点以上を取得したことを証明する書類」

【推薦基準等：国際学部 国際文化学科・国際観光産業学科】

国際文化学科・・・ 「学習成績の状況」が 4.0 以上であること ※全推薦種別共通
 国際観光産業学科・・・ 「学習成績概評」が B 段階以上であること ※全推薦種別共通

推薦種別	推 薦 基 準
一般推薦	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月卒業見込の者
専門高校及び総合学科推薦	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等）を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月卒業見込の者 【注意】普通科内の職業系コース及び総合コースは該当しません。
地域枠推薦 A	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次に該当する者 沖縄県及び奄美群島 ^{※1} に所在する高等学校を令和 6(2024)年 3 月に卒業した者又は令和 7(2025)年 3 月に卒業見込の者 ※1 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。
地域枠推薦 B	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者 ①沖縄県北部 12 市町村 ^{※2} に所在する高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月卒業見込の者 ②令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※2} に住所を有し居住している者で、高等学校を令和 6 年 3 年に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者 ③高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者の保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族が令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※2} に住所を有し居住している者 ※2 沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。 ※3 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とします。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本（保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合）又は保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本（異なる世帯を成している場合）により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

「一般推薦」「専門高校及び総合学科推薦」「地域枠推薦」とともに、次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類		備 考	活用方法	
			書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	○	○ 面接資料
③調査書	—	出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	○	—
④推薦書 （本学所定様式）	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したもの を提出してください。 （下記の留意事項を確認してください） ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	—	○ 面接資料
⑤実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送で提出してください。この書類は調査書・エントリーシートに含めて評価を行い、面接資料としても活用します。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
⑥推薦基準を確認するための証明書	—	地域枠推薦 B 志願者のうち該当者のみ 提出してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—	—
⑦宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し 簡易書留・速達 で郵送（消印有効）	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したもの**を提出してください。

本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和 7 年度大学入学者選抜実施要項について」（6 文科高第 299 号、令和 6 年 6 月 5 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。

④推薦書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したもの**を提出してください。

「推薦書」の作成にあたっては、調査書に記載した内容以外で、入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価や、生徒の努力を要する点など入学後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容を「特記事項等」に記載してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（3年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる高等学校在籍期間の実績は、学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目）で記入した活動実績には、一つの実績につき、A4サイズで5枚以内にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめてください。

実績資料は次にあげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、当該箇所を必ず赤色・太字で囲んでください。また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を赤色・太字で囲んでください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等以外の情報、また志願者本人以外の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

⑥推薦基準を確認するための書類（地域枠推薦B志願者のみ）

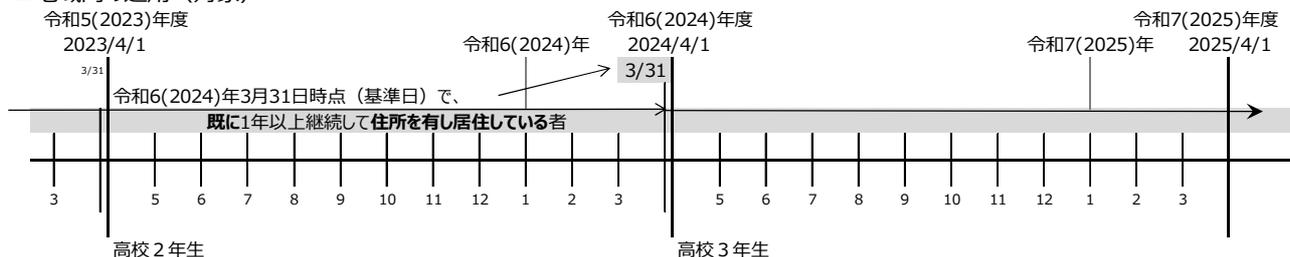
推薦基準（出願資格）を確認するための書類として、下記のとおり証明書の提出をお願いいたします。

推薦基準	出願資格を確認するための証明書
① 沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に所在する高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者	提出の必要はありません。
② 令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に住所を有し居住している者 ^{※2} で、高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者	住民票抄本
③ 高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者の保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族が令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に住所を有し居住している者 ^{※2}	次のア・イいずれかを提出 <u>ア：住民票謄本</u> 保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合 <u>イ：住民票抄本と戸籍謄本</u> 保護者、配偶者又は一親等の親族と異なる世帯を成している場合 ※その他の情報（本籍、住民票コード、マイナンバー等）は必要ありません。

※1：沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。

※2：図のとおり令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上の継続在住期間があることを指しています。

■地域内の適用（対象）



※3：保護者とは、親権を行う者または未成年後見人とします。

4. 受験票について

受験票は、試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）** してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験開始・終了
令和6年 12月7日(土) 12月8日(日) ※志願状況により、 12月7日のみとなる 場合があります。	書類審査：100点 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、国際学部の志願する学科の理解度などを評価します。	
	小論文(90分)：100点 現代社会の課題をテーマとした記事や論文などを読んだ上で、自らの主張と根拠を800字程度で論じてもらい、入学後の学習活動に必要な課題理解力・分析力、表現力をもっているかを評価します。	12月7日(土) 10:00～11:30
	面接(15分)：100点 個人方式の面接です。エントリーシート、推薦書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、課題理解力・分析力、表現力、国際学部の志願する学科の理解度を評価します。	12月7日(土) 12:30～17:00※ 終了時間は目安 12月8日(日) 開始時刻 10:00
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、 受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いません ので、日程に余裕をもって受験してください。ただし、試験日程が2日間を要することとなった場合は、沖縄本島外からの受験者の面接試験を1日目に割り当てるように配慮します。		

6. 追試験[※]について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、志願者からの申請及び証明できる書類(診断書等)の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病(インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む)・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合

イ：その他やむを得ない事由(両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等)により試験日に受験できない者

②追試験の試験日は、令和6年12月21日(土)です。試験時間等の詳細は追って連絡します。

③試験内容や可否判定は本試験に準じます。

④追試験の受験申請方法等の詳細については、別表(p.19)のとおりです。

⑤追試験のさらなる追試験は原則として実施しません。

7. 選抜方法

書類審査（100点）、小論文（100点）、面接（100点）を合わせた総合得点（300点満点）の高い順に合格者を決定します。

なお、小論文の得点が一定の基準を満たしていない場合は、総合得点にかかわらず不合格となります。

8. 入学前学習への取り組み及び提出

学校推薦型選抜合格者は、大学から通知する入学前学習に取り組み、期限までに提出してください（課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知（同封）します）。

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	追試験受験を申請する場合、入試・広報課に 追試験受験申請する旨を電話で連絡 してください。	
	A: 申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」(注1)と「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。	B: 申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認してください。
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、 本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査 します。 ※「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)の提出を求めます(下記のとおり)。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	小論文、面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法Aの場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法Bの場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書(治療期間が明記されたもの)」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を 当該試験日翌平日の12:00まで に、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。(期日までの提出が困難な場合はご相談ください) ア: FAX送信 イ: 撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等※を提出(持参/郵送)することを原則とします。 ※受験票は写しの提出となります。

(注1)「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

(注2) 診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

(注3) 申請事由を証明できる書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

人間健康学部
スポーツ健康学科
学生募集要項

人間健康学部 スポーツ健康学科 学校推薦型選抜

1. 推薦種別、募集人員等

推薦種別	募集人員	特 徴
一般推薦	20人	「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」、「健康を科学的視点から探究し、地域社会や国際社会において健康づくりを支援する意欲があること」、「スポーツ科学や健康科学に興味・関心があり、大学においても習慣的な運動や健康づくりの意欲があること」を特に重視します。 「調査書」等の書類審査、「小論文」や「面接」等の試験科目により入学者を選抜します。
地域枠推薦 A	20人 (地域枠推薦 Bの10人程度を含む)	沖縄県及び奄美群島に所在する高等学校出身で、「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」、「健康を科学的視点から探究し、地域社会や国際社会において健康づくりを支援する意欲があること」、「スポーツ科学や健康科学に興味・関心があり、大学においても習慣的な運動や健康づくりの意欲があること」を特に重視します。 「調査書」等の書類審査、「小論文」や「面接」等の試験科目により入学者を選抜します。
地域枠推薦 B	10人程度	沖縄県北部12市町村出身で、「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること」、「健康を科学的視点から探究し、地域社会や国際社会において健康づくりを支援する意欲があること」、「スポーツ科学や健康科学に興味・関心があり、大学においても習慣的な運動や健康づくりの意欲があること」を特に重視します。 「調査書」等の書類審査、「小論文」や「面接」等の試験科目により入学者を選抜します。

2. 出願資格

※本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。

※学校推薦型選抜は「専願」であり、本学の複数学科への学校推薦型選抜の併願及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

次の(1)(2)のすべてに該当する者が出願できます。

- (1) 高等学校等※を令和6年3月に卒業した者又は令和7年3月に卒業見込の者
- (2) スポーツ健康学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、スポーツ健康学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

※上記(1)(2)のすべてに該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれ

スポーツ健康学科_学校推薦型選抜

れかの書類の提出を求める場合があります。

- ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験 N2 以上に合格したことを証明する書類」
- ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本語留学試験の『日本語』の得点が 250 点以上を取得したことを証明する書類」

【推薦基準等：人間健康学部スポーツ健康学科】

推薦種別	学習成績の状況	推薦基準
一般推薦	4.0 以上	高等学校において、人物が優秀であると認められた者で、特別活動や人間力に優れた者及び将来の進路として健康支援（健康・養護等）の分野を考えている者で、高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月卒業見込の者
地域枠推薦 A	3.8 以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①及び②に該当する者 ①沖縄県及び奄美群島 ^{※1} に所在する高等学校を令和 6(2023)年 3 月に卒業した者又は令和 7(2024)年 3 月に卒業見込の者 ②スポーツ健康学科の一般推薦の推薦基準に該当する者 ※1 奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。
地域枠推薦 B	3.8 以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当し、かつ④に該当する者 ①沖縄県北部 12 市町村 ^{※2} に所在する高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者 ②令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※2} に住所を有し居住している者で、高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者 ③高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者の保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族が令和 6(2023)年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村に住所を有し居住している者 ④スポーツ健康学科の一般推薦の推薦基準に該当する者 ※2 沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。 ※3 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とします。 * 上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 * 上記③については、志願者本人で住民票謄本(保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合)又は保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本(異なる世帯を成している場合)により確認してください。 * 不明な点がある場合は、名桜大学入試・広報課まで問い合わせてください。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

「一般推薦」「地域枠推薦」とともに、次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類	備 考	活用方法	
		書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	○	○ 面接資料
③調査書	—	○	○ 面接資料
④推薦書 （本学所定様式）	Word DL 可	—	○ 面接資料
⑤実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	○	○ 面接資料
⑥推薦基準を確認 するための証明書	—	—	—
⑦宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和 7 年度大学入学者選抜実施要項について」（6 文科高第 299 号、令和 6 年 6 月 5 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。

④推薦書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

「推薦書」の作成にあたっては、調査書に記載した内容以外で、入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価や、生徒の努力を要する点など入学後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容を「特記事項等」に記載してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（3年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる高等学校在籍期間の実績は、学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目）で記入した活動実績には、一つの実績につき、A4サイズで5枚以内にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめてください。

実績資料は次あげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、当該箇所を必ず赤色・太字で囲んでください。また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を赤色・太字で囲んでください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等以外の情報、また志願者本人以外の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

⑥ 推薦基準を確認するための書類（地域枠推薦 B 志願者のみ）

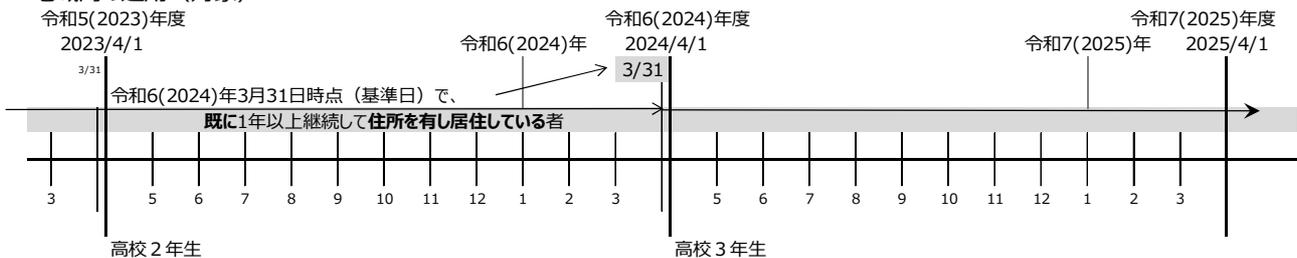
推薦基準（出願資格）を確認するための書類として、下記のとおり証明書の提出をお願いします。

推薦基準	出願資格を確認するための証明書
① 沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に所在する高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者	提出の必要はありません。
② 令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に住所を有し居住している者 ^{※2} で、高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者	住民票抄本
③ 高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者の保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族が令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に住所を有し居住している者 ^{※2}	次のア・イいずれかを提出 ア：住民票謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合 イ：住民票抄本と戸籍謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と異なる世帯を成している場合 ※その他の情報（本籍、住民票コード、マイナンバー等）は必要ありません。

※1：沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。

※2：図のとおり令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上の継続在住期間があることを指しています。

■ 地域内の適用（対象）



※3：保護者とは、親権を行う者または未成年後見人とします。

4. 受験票について

受験票は、試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）** してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験時間
令和6年 11月30日(土) 12月1日(日) ※志願状況により、 11月30日のみと なる場合があります。	書類審査：100点 「エントリーシート」「調査書」や「実績報告書」等は高等学校等における活動や取り組みの状況を示す貴重な資料となります。高等学校等における学びの成果や姿勢を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。	/
	小論文（90分）：100点 スポーツや健康に関する現代的な課題についての知識を問う問題を出題します。それらの課題を多角的に思考・判断し、表現できるかを評価します。加えて、小論文を作成する上での基礎的な知識・技能も評価します。	11月30日(土) 10:00～11:30
	面接（10分）：100点 個人面接を行います。面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及びスポーツ健康学科に対する適性などを評価します。 ※面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシートや調査書、実績報告書等も活用します。	11月30日(土) 12:30～17:00※ 終了時間は目安 12月1日(日) 開始時刻 10:00
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては 待機時間が長くなります 。ご理解・ご協力をお願いします。また、 受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いません ので、日程に余裕をもって受験してください。ただし、試験日程が2日間を要することとなった場合は、沖縄本島外からの受験者の面接試験を1日目に割り当てるように配慮します。		

6. 追試験*について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、志願者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合

イ：その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等）により試験日に受験できない者

②追試験の試験日は、令和6年12月14日(土)です。試験時間等の詳細は追って連絡します。

③試験内容や可否判定は本試験に準じます。

④追試験の受験申請方法等の詳細については、別表(p.29)のとおりです。

⑤追試験のさらなる追試験は原則として実施しません。

7. 選抜方法

書類審査、小論文、面接の結果を得点化し、総合得点を算出、その得点順に順位を決定します。その得点の上位順に合格者を決定していきます。ただし、得点と同点の場合は、以下の方法によって順位をつけるものとします。

1. 総合得点と同点で同順位の場合には、書類審査の得点の高い方を上位とします。
2. 総合得点、書類審査の得点も同点で同順位になった場合には、面接の得点の高い方を上位とします。

上記1、2にかかわらず、**面接の得点が一定の基準に満たない場合には不合格**となります。

8. 入学前学習への取り組み及び提出

学校推薦型選抜合格者は、大学から通知する入学前学習に取り組み、期限までに提出してください（課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知（同封）します）。

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	追試験受験を申請する場合、入試・広報課に 追試験受験申請する旨を電話で連絡 してください。 ----- A：申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」（注1）と「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。	
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、 本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査 します。 ※「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）の提出を求めます（下記のとおり）。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	小論文、面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法Aの場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法Bの場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書（治療期間が明記されたもの）」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を 当該試験日翌平日の12:00まで に、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。（期日までの提出が困難な場合はご相談ください） ア：FAX送信 イ：撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等※を提出（持参／郵送）することを原則とします。 ※受験票は写しの提出となります。

（注1）「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

（注2）診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

（注3）申請事由を証明できる書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

人間健康学部
看護学科
学生募集要項

人間健康学部 看護学科 学校推薦型選抜

1. 推薦種別、募集人員等

推薦種別	募集人員	特 徴
地域枠推薦 A	15人	学校推薦型選抜では、志願者が「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」及び「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること」を特に重視します。調査書などの「書類審査」に加えて、「総合問題」試験と「面接」試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、合否を判定します。
地域枠推薦 B	20人 (地域枠推薦Cの7人以内を含む)	沖縄県北部12市町村出身で「豊かな個性と強い学習意欲を有し主体的に取り組む姿勢を持っていること」及び「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを様々な方法で創造的に表現できること」を特に重視します。
地域枠推薦 C	7人以内	調査書などの「書類審査」と、「面接」試験の得点を合わせて多面的・総合的に評価し、合否を判定します。 面接では、将来的に北部地域の保健医療福祉に貢献する意欲などを重視します。

2. 出願資格

※本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。

※学校推薦型選抜は「専願」であり、本学の複数学科への学校推薦型選抜の併願及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

次の(1)(2)のいずれかに該当し、かつ、(3)の基準を満たしている者が出願できます。

- (1) 高等学校等※を令和7年3月に卒業見込の者
- (2) 高等学校等※を令和6年4月1日から令和6年10月31日までの間に卒業した者
- (3) 看護学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、看護学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

看護学科_学校推薦型選抜

【推薦基準等：人間健康学部看護学科】

推薦種別	学習成績の状況	推薦基準
地域枠推薦 A	4.2 以上	<p>高等学校において、人物が優秀であると認められた者で、沖縄県及び奄美群島に所在^{【注】}する高等学校出身者で、次の①②のいずれかに該当し、かつ、③の基準を満たしている者</p> <p>①高等学校を令和7年3月卒業見込の者 ②高等学校を令和6年4月1日から令和6年10月31日までの間に卒業した者 ③人物が優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦し、かつ、学科の定めた推薦基準を満たしている者</p> <p>【注】奄美群島に所在する高等学校とは、大島高等学校、奄美高等学校、大島北高等学校、古仁屋高等学校、喜界高等学校、徳之島高等学校、樟南第二高等学校、沖永良部高等学校、与論高等学校を指します。</p>
地域枠推薦 B	4.0 以上	<p>高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①から③のいずれかに該当する者</p> <p>①沖縄県北部12市町村^{※1}に所在する高等学校を令和7年3月に卒業見込の者又は令和6年4月1日から令和6年10月31日までに卒業した者 ②令和6年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{※1}に住所を有し居住している者で、高等学校を令和7年3月に卒業見込の者又は令和6年4月1日から令和6年10月31日までに卒業した者 ③高等学校を令和7年3月に卒業見込の者又は令和6年4月1日から令和6年10月31日までに卒業した者の保護者^{※2}、配偶者又は一親等の親族が令和6年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村^{※1}に住所を有し居住している者</p> <p>※1 沖縄県北部12市町村とは、名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。 ※2 保護者とは、親権を行う者又は未成年後見人とする</p> <p>*上記②については、志願者本人で住民票抄本により確認してください。 *上記③については、志願者本人で住民票謄本(保護者^{※3}、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合)又は保護者^{※3}、配偶者又は一親等の親族の住民票抄本と戸籍謄本(異なる世帯を成している場合)により確認してください。 *不明な点がある場合は、入試・広報課までお問い合わせください。</p>
地域枠推薦 C	『国語』『数学』『外国語』『理科』『地理歴史』『公民』の学習成績の状況が平均で4.5以上	<p>高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次のすべてに該当する者</p> <p>①本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和7年3月に卒業見込みの者 ②高等学校において、「化学基礎」と「生物基礎」のいずれかを履修していること ③看護学に深い関心を持ち、大学進学後の学修計画を十分に検討した者 ④本学卒業後、沖縄県北部地域内の看護に携わっていく強い情熱と意欲を有する者 ⑤合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者</p> <p>指定する高等学校及び人数 沖縄県北部12市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は1高等学校につき1名とします。</p>

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類		備 考	活用方法	
			書類 審査	面接 資料
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、 郵送してください。	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成 し、郵送してください。	○	○ 面接資料
③調査書	—	出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封した ものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
④推薦書 （本学所定様式）	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成 してください。出身高等学校長が作成し、出 身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください） ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	—	○ 面接資料
⑤実績報告書 （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成 し、郵送で提出してください。この書類は調査 書・エントリーシートに含めて評価を行い、面 接資料としても活用します。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料
⑥推薦基準を確認 するための証明書	—	地域枠推薦 B 志願者のうち該当者のみ提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	—	—
⑦宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システム から出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に 貼付けて利用してください。 ※出願書類等を封入し 簡易書留・速達 で郵送（消 印有効）	—	—

《留意事項》

③調査書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

1. 本学は志願者の多様な経験等（「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等）を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和 7 年度大学入学者選抜実施要項について」（6 文科高第 299 号、令和 6 年 6 月 5 日）で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。
2. **地域枠推薦域 C**で推薦する受験生の調査書について、**3 年生 1 学期終了時点までの内容**で作成してください。また、**推薦基準**となる科目の「学習成績の状況」の平均を調査書の備考欄に**必ず**記入してください。本学が指定する教科・科目の平均値を次のとおり算出してください。

(計算式) ※小数点以下第2位を四捨五入

「国語」+「数学」+「外国語」+「理科」+『地理歴史』+『公民』
すべての評定の合計

「国語」+「数学」+「外国語」+「理科」+『地理歴史』+『公民』
すべての評定数 = 4.5以上※

④推薦書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

「推薦書」の作成にあたっては、調査書に記載した内容以外で、入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価や、生徒の努力を要する点など入学後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容を「特記事項等」に記載してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（3年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。

ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる高等学校在籍期間の実績は、高等学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目）で記入した活動実績には、**一つの実績につき、A4サイズで5枚以内**にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、**右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップでとめてください。**

実績資料は次にあげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

〔例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。〕

実績資料中、新聞記事については、**当該箇所を必ず赤色・太字で囲んで**ください。また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を**赤色・太字で囲んで**ください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等**以外**の情報、また志願者本人**以外**の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

⑥ 推薦基準を確認するための書類（地域枠推薦 B 志願者のみ）

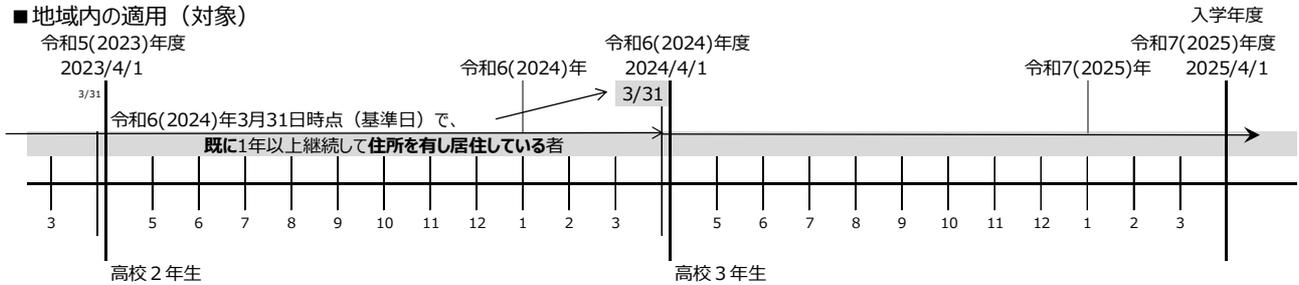
推薦基準（出願資格）を確認するための書類として、下記のとおり証明書の提出をお願いします。

推薦基準	出願資格を確認するための証明書
① 沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に所在する高等学校を令和 7 年 3 月に卒業見込の者又は令和 6 年 4 月から令和 6 年 10 月 31 日までに卒業した者	提出の必要はありません。
② 令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に住所を有し居住している者 ^{※2} で、高等学校を令和 7 年 3 月に卒業見込の者又は令和 6 年 4 月から令和 6 年 10 月 31 日までに卒業した者	住民票抄本
③ 高等学校を令和 7 年 3 月に卒業見込の者又は令和 6 年 4 月から令和 6 年 10 月 31 日までに卒業した者の保護者 ^{※3} 、配偶者又は一親等の親族が令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村 ^{※1} に住所を有し居住している者 ^{※2}	次のア・イいずれかを提出 ア：住民票謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と同一世帯を成している場合 イ：住民票抄本と戸籍謄本 保護者、配偶者又は一親等の親族と異なる世帯を成している場合 ※その他の情報（本籍、住民票コード、マイナンバー等）は必要ありません。

※1：沖縄県北部 12 市町村とは、名護市、本部町、金武町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、恩納村、宜野座村、伊江村、伊平屋村、伊是名村を指します。

※2：図のとおり令和 6 年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上の継続在住期間があることを指しています。

■地域内の適用（対象）



※3：保護者とは、親権を行う者または未成年後見人とします。

4. 受験票について

受験票は、試験日 10 日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードしてください。受験票は **A4 サイズ** で印刷し、**試験当日に必ず持参（携帯）** してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

5. 試験日、試験科目、配点、評価方針・出題方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／評価方針・出題方針	試験時間
令和6年 11月30日(土) 12月1日(日) ※志願状況により、 11月30日のみと なる場合があります。	書類審査：50点 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校等における学びの成果や学習意欲等を評価するために実施します。学力の3要素のうち、主に「知識・技能」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について評価します。	/
	総合問題（120分）：200点【地域枠推薦A/沖縄枠推薦B】 「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を評価するために、日本語及び英語を素材とする課題文読解型及び図表分析型の混合問題、数学や理科（生物・化学）の基礎的な知識を問う内容を含む問題など、総合的に出題します。	11月30日(土) 10:00～12:00
	面接：100点【地域枠推薦A/沖縄枠推薦B】 個人面接（10分／1人）を行いません。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及び看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※個人面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、他者と理解し合おうとする態度・試みを重視し評価します。エントリーシートや推薦書、調査書、実績報告書等も活用します。	■北部枠推薦A ■北部枠推薦B 11月30日(土) 13:10～17:00※ 終了時間は目安 12月1日(日) 開始時刻 10:00
	面接：150点【地域枠推薦C】 個人面接（10分／1人）を行います。個人面接では、面接官との対話を通じて「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」、及び看護学科についての理解や適性などを評価します。 ※個人面接では、アドミッション・ポリシーの理解、志望動機、将来の目標などについて、受け答えや、将来的に、北部地域の保健医療福祉に貢献する意欲などを重視し評価します。エントリーシートや推薦書、調査書、実績報告書等も活用します。	■北部枠推薦C 12月2日(土) 13:10～14:50※ 終了時間は目安
※面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いませんので、日程に余裕をもって受験してください。ただし、試験日程が2日間を要することとなった場合は、沖縄本島外出身の受験者の面接試験を1日目に割り当てるように配慮します。		

6. 追試験^{*}について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、志願者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合

イ：その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等）により試験日に受験できない者

②追試験の試験期日は、令和6年12月14日（土）です。試験時間等の詳細は追って連絡します。

③試験内容や合否判定は本試験に準じます。

④追試験の受験申請方法等の詳細については、別表（p.39）のとおりです。

⑤追試験のさらなる追試験は原則として実施しません。

7. 選抜方法

■地域枠推薦 A 及び地域枠推薦 B

1. 書類審査、総合問題及び面接試験を合わせた総合得点の上位順より、合否判定を行います。
2. 総合得点と同点で同順位の場合には、総合問題の得点の高い方を上位とします。
3. 総合得点・総合問題の得点も同点で同順位になった場合には、面接試験の得点の高い方を上位とします。

上記1、2、3にかかわらず、面接試験の得点が基準に満たない場合は、不合格となります。

■地域枠推薦 C

書類審査又は面接試験の得点が基準に満たない場合は、不合格となります。

8. 入学前学習への取り組み及び提出

学校推薦型選抜合格者は、大学から通知する入学前学習に取り組み、期限までに提出してください（課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知（同封）します）。

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	追試験受験を申請する場合、入試・広報課に 追試験受験申請する旨を電話で連絡 してください。 A：申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」（注1）と「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。	
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、 本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査 します。 ※「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類」（注3）の提出を求めます（下記のとおり）。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	総合問題、面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法Aの場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法Bの場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書（治療期間が明記されたもの）」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を 当該試験日翌平日の12:00まで に、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。（期日までの提出が困難な場合はご相談ください） ア：FAX送信 イ：撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等※を提出（持参／郵送）することを原則とします。 ※受験票は写しの提出となります。

（注1）「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

（注2）診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

（注3）申請事由を証明できる書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

人間健康学部
健康情報学科
学生募集要項

人間健康学部 健康情報学科 学校推薦型選抜

1. 推薦種別、募集人員等

推薦種別	募集人員	特 徴
一般推薦（共通テスト有）	5人	「高等学校教育における学習の成果」および「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、自らの考えを論理的に表現できることを特に重視します。「調査書」等の書類審査、「面接」、「大学入学共通テスト」により多面的・総合的に評価し、合否を判定します。
専門高校及び総合学科推薦	10人	「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」に加え、主体的な学習経験や専門性が強みとなっている入学者を選抜するための試験です。「調査書」等の書類審査、「小論文」、「面接」により多面的・総合的に評価し、合否を判定します。
地域枠推薦 A	20人 (地域枠推薦 C の7人以内を含む)	沖縄県および奄美群島に所在する高等学校出身で、「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。「調査書」等の書類審査、「小論文」、「面接」により多面的・総合的に評価し、合否を判定します。
地域枠推薦 C	7人以内	沖縄県北部 12 市町村に所在する公立高等学校出身で、「基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、自らの考えを論理的に表現できること」を特に重視します。「調査書」等の書類審査、「面接」により多面的・総合的に評価し、合否を判定します。

2. 出願資格

※本学が実施する他の選抜試験で合格し、入学手続きが完了した者は出願できません。

※学校推薦型選抜は「専願」であり、本学の複数学科への学校推薦型選抜の併願及び他大学との併願は認められないことを理解したうえで出願してください。

次の(1)(2)のすべてに該当する者が出願できます。

- (1) 高等学校等※を令和6年3月に卒業した者(地域枠推薦Cは除く)又は令和7年3月に卒業見込の者
- (2) 健康情報学科のアドミッション・ポリシーを理解し、人物が優秀で出身高等学校長が責任をもって推薦し、かつ、健康情報学科の定めた各推薦種別の基準を満たしている者。なお、学習成績の状況と推薦基準は次のとおりです。

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

※上記(1)(2)のすべてに該当し、在留資格が「留学」となっている者は、次の①②のいずれかの書類の提出を求める場合があります。

- ①独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験 N2 以上に合格したことを証明する書類」
- ②独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本語留学試験の『日本語』の得点が250点以上を取得したことを証明する書類」

【推薦基準等：人間健康学部健康情報学科】

推薦種別	学習成績概評 ／学習成績の状況	推 薦 基 準
一般推薦（共通テスト有）	B 段階以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①及び②に該当する者 ①高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月卒業見込の者 ②本学科が指定する令和 7 年度大学入学共通テストの教科・科目を受験する者
専門高校及び総合学科推薦	B 段階以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①②のいずれかに該当する者 ①高等学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、情報、福祉、看護等）を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月卒業見込の者 ②高等学校の総合学科を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月卒業見込の者 【注意】普通科内の職業系コース及び総合コースは該当しません。
地域枠推薦 A	B 段階以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、沖縄県内所在の高等学校を令和 6 年 3 月に卒業した者又は令和 7 年 3 月に卒業見込の者
地域枠推薦 C	「国語」「数学」「情報」「外国語」「理科」「地理歴史」・『公民』の学習成績の状況が平均で 4.0 以上	高等学校において人物が優秀であると認められた者で、次の①及び②に該当する者 ①本学が指定する沖縄県北部地域内の公立高等学校を令和 7 年 3 月に卒業見込みの者 ②合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者 指定する高等学校及び人数 沖縄県北部 12 市町村に所在する公立高等学校とし、推薦できる人数は 1 高等学校につき 1 名とします。

3. 出願書類（出願書類提出期限までに簡易書留・速達で郵送【消印有効】）

ア：次の出願書類を準備し、提出してください。

出 願 書 類	備 考	活用方法		
		書類 審査	面接 資料	
①入学志願票 （出願確認票）	—	インターネット出願システムから出力して、郵送してください。	—	○ 本人確認
②エントリーシート （本学所定用紙）	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送してください。	○	○ 面接資料
③調査書	—	出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したものを提出 してください。 （下記の留意事項を確認してください）	○	○ 面接資料

健康情報学科_学校推薦型選抜

④ 推薦書 (本学所定様式)	Word DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。出身高等学校長が作成し、出身校で 厳封したものを提出 してください。 (下記の留意事項を確認してください) ※ Word ファイルダウンロード可。パソコン入力可	—	○ 面接資料
⑤ 実績報告書 (本学所定用紙)	PDF DL 可	本学ウェブサイトからダウンロードして作成し、郵送で提出してください。この書類は調査書・エントリーシートに含めて評価を行い、面接資料としても活用します。 (下記の留意事項を確認してください)	○	○ 面接資料
⑥ 宛名ラベル 角形 2 号封筒	—	宛名ラベルをインターネット出願システムから出力して、角形 2 号の封筒の宛名面に貼付けて利用してください。 ※ 出願書類等を封入し 簡易書留・速達 で郵送(消印有効)	—	—

イ：一般推薦(共通テスト有)の志願者は、下記について、上記アの出願書類に同封して提出してください。

オンライン面接 連絡票	本学所定用紙 PDF DL 可	オンライン試験実施における接続トラブル等に備えて、 試験当日に受験者と確実に連絡がとれる連絡先 を提出してください。
----------------	--------------------	---

《留意事項》

- ③ 調査書 ※ 出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。
1. 本学は志願者の多様な経験等(「学業及び特別活動等に関する実績」「課題研究等に関する実績」「資格・検定等に関する実績」「スポーツ、競技歴等に関する実績」「文化、芸術、芸能等に関する実績」等)を調査書や実績報告書等による書類審査として評価します。各高等学校においては、「令和 7 年度大学入学者選抜実施要項について」(6 文科高第 299 号、令和 6 年 6 月 5 日)で示された「調査書記入上の注意事項等について」に従って調査書を作成してください。
 2. 地域枠推薦 C で推薦する受験生の調査書について、3 年生 1 学期終了時点までの内容で作成してください。また、推薦基準となる科目の「学習成績の状況」の平均を調査書の備考欄に必ず記入してください。本学が指定する教科・科目の平均値を次のとおり算出してください。

(計算式) ※ 小数点以下第 2 位を四捨五入

$$\frac{\text{「国語」} + \text{「数学」} + \text{「情報」} + \text{「外国語」} + \text{「理科」} + \text{「地理歴史」} + \text{「公民」}}{\text{すべての評定の合計}} = 4.0 \text{ 以上}^*$$

「国語」+「数学」+「情報」+「外国語」+「理科」+「地理歴史」+「公民」
すべての評定数

④推薦書 ※出身高等学校長が作成し、出身校で**厳封したものを提出**してください。

「推薦書」の作成にあたっては、調査書に記載した内容以外で、入学志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価や、生徒の努力を要する点など入学後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容を「特記事項等」に記載してください。

⑤実績報告書

実績報告書には、各項目に該当する高等学校在籍期間中（3年間）の活動実績を記入し、その実績を客観的に確認できる資料（以下、「実績資料」という。）を添付することを原則とします。ただし、既卒者は、高等学校卒業後の活動実績も記入することができます。

なお、実績報告書に記入できる高等学校在籍期間の実績は、高等学校内の活動に限らず、学校外での活動も可としますが、高等学校長が認めるものとします。

ア：実績報告書の各項目（「(1)学業及び特別活動等に関する実績」から「(5)文化、芸術、芸能等に関する実績」の5項目）で記入した活動実績には、**一つの実績につき、A4サイズで5枚以内**にまとめた実績資料（両面コピー可）を添付してください。その際、**右上に資料番号（各項目に応じ「(1)-①」等と記入）を明示して、実績資料別に必ずクリップ**でとめてください。

実績資料は次あげる例を参考に、その写しを添付してください。ただし、「(1)学業及び特別活動等に関する実績」において実績資料を添付できない場合は、高等学校長が作成する調査書の記入内容を評価の対象とします。

例：出場申込書、選手登録用紙、主催者発行の競技結果表、賞状、新聞記事、課題研究等の抄録、資格・検定等の認定証、所属団体発行の大会要項、その他実績が客観的に確認できるもの。

実績資料中、新聞記事については、**当該箇所を必ず赤色・太字で囲んで**ください。また、団体活動や団体競技における出場申込書や選手登録用紙等については、志願者本人部分を**赤色・太字で囲んで**ください（大会等名、学校名、志願者本人の氏名・ポジション等**以外**の情報、また志願者本人**以外**の個人に関する情報は、必要に応じ黒塗りやマスキングしコピーして構いません）。

イ：実績報告書の「(1)学業及び特別活動等に関する実績」における、「部活動」とは学校内の部活動のことを指します。「クラブ活動」及び「ボランティア活動」とは、学校内・学校外での活動のことを指します。ただし、学校外のクラブ活動、ボランティア活動については高等学校長が認めるものとします。

4. 受験票について

受験票は、試験日10日前を目処に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に「受験番号確定メール」を送信します。そのメールを受信（確認）後、インターネット出願システムからダウンロードしてください。受験票は**A4サイズで印刷し、試験当日に必ず持参（携帯）**してください。

※受験票は白黒印刷、カラー印刷どちらでも構いません。

※登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

5. 「一般推薦(共通テスト有)」で利用する「大学入学共通テスト」の教科・科目及び配点

大学入学共通テスト日程：令和7年1月18日(土)・19日(日)

教科名	科目名	本学での配点	備考
◎数 学	『数学Ⅰ』／『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B・数学C』	200点	数学①から1科目、数学②から1科目、計2科目を選択してください。
◎情報	『情報Ⅰ』	100点	
△外国語	『英語』	100点	左記の教科・科目から1教科・1科目を選択してください。 *2教科・2科目以上受験した場合は高得点の1教科・1科目を合否判定に利用する *「英語」「国語」は100点に換算します。 *教科・科目の利用方法 次の4教科から1教科を選択してください 「外国語」…「英語」 「国語」…「国語」 「地理歴史・公民」…6科目から1科目(『地理総合／歴史総合／公共』の組み合わせは問わない)。 「理科」…5科目から1科目(『物理基礎／科学基礎／生物基礎／地学基礎』の組み合わせは問わない)。
△国 語	『国語』		
△地理歴史・公民	『地理総合，地理探求』 『歴史総合，日本史探求』 『歴史総合，世界史探求』 『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』		
△理 科	『物理基礎／科学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』 『地学』		
◎は必須教科・科目、△は選択教科・科目を示しています。			

6. 試験日、試験科目、配点、出題方針・評価方針、試験時間等

試験日	試験科目／配点／出題方針・評価方針	試験時間
令和6年 11月30日(土) 12月1日(日) ※志願状況により、 11月30日のみとなる場合があります。	【全種別】 書類審査 ：100点 「エントリーシート」「調査書」「実績報告書」の資料をもとに、高等学校教育の学習成果、豊かな個性、強い学習意欲、主体的に取り組む姿勢、健康情報学科の理解度などを評価します。	
	【専門高校及び総合学科推薦／地域枠推薦A】 小論文 (90分)：100点 小論文を通して、課題理解力・分析力、論理的思考力を評価します。	11月30日(土) 10:00～11:30
	【一般推薦(共通テスト有)】 オンライン面接 (10分)：100点 個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。	11月30日(土) オンライン面接の開始時刻は受験票にて通知します。その時刻にオンライン接続してください。

	<p>【専門高校及び総合学科推薦／地域枠推薦 A／地域枠推薦 C】 面接（10分）：100点 ※試験会場にて 個人方式の面接です。エントリーシート、調査書、実績報告書の資料を参考に質疑応答を含めた面接を通して、他者との対話力、表現力、健康情報学科の理解度を評価します。</p>	<p>11月30日(土) 12:30～17:00※ 終了時間は目安</p> <p>12月1日(日) 開始時刻 10:00</p>
<p>令和7年 1月18日(土) 1月19日(日)</p>	<p>【一般推薦(共通テスト有)】 大学入学共通テスト(前掲)：400点 高等学校教育における数学、情報に加え、その他の教科から高得点の1科目を評価します。</p>	
<p>※試験会場での面接では、受験者が多数の場合、順番によっては待機時間が長くなります。ご理解・ご協力をお願いします。また、受験者が利用する航空機等の都合により順番を早める等の対応は行いませんので、日程に余裕をもって受験してください。</p> <p>※オンライン面接は、原則としてウェブ会議システム Microsoft Teams を使用して遠隔で実施します。オンライン面接実施に伴う環境要件・技術的要件等については、大学ウェブサイトにおいて「オンライン試験に関するQ&A」で掲載しますので、必ず確認してください。</p>		

《オンライン面接に係る留意事項》 【対象：一般推薦(共通テスト有)の志願者】

(1) オンライン面接の接続テストについて

令和6年11月25日(月)夕刻(目安15:00頃)、志願者全員に、出願時に登録されたメールアドレス宛、オンライン面接の接続テストの実施についてメール連絡します。このメールに記載されたURLからオンライン接続テストを行ってください(オンライン接続テストの連絡メールと本試験用の招待メールとは異なりますのでご注意ください)。

オンライン接続テストは、令和6年11月26日(火)及び11月27日(水)に実施します。**必ず実施してください**。

登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

(2) オンライン面接に係る招待メールについて

オンライン面接で使用するツールである Microsoft Teams からの招待メールは、令和6年11月28日(木)夕刻(目安15:00頃)に、インターネット出願システムにおいて登録されたメールアドレス宛に送信しますので、必ず受信を確認してください。オンライン面接当日は、このメールに埋め込まれたリンクから Microsoft Teams に接続し、オンライン面接を実施することになります。

招待メールが届いていない等、確認できなかった場合は、11月29日(金)の9:00から17:00の間に本学入試・広報課(TEL:0980-51-1056)へ連絡してください。

登録したメールは、「@meio-u.ac.jp」及び「@mail.meio-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

(3) **再試験**※について

※再試験の定義：オンライン面接実施時の通信トラブル等があった場合の配慮として実施します。原則として、面接官が必要と判断した場合に再試験の対象とします。

①再試験の対象者

下記のア～エを再試験の対象者とします。

ア：オンライン面接前の通信チェックで通信等のトラブルが解決できなかった場合

イ：オンライン面接の途中で通信量不足等により通信速度が低下した或いは通信が切断された場合

ウ：オンライン面接の途中で音声・映像の途切れや切断があり、オンライン面接に支障をきたしたと面接官が判断した場合

エ：その他、面接官・受験者双方で確認し、再試験の対象と面接官が判断した場合

②再試験の実施方法

下記のア及びイのとおりとします。

ア：再試験は、原則として本試験と同日に、当該受験者の試験時間を変更（繰り下げ）して行います。ただし、再試験対象者数等の状況によっては別日を設けることがあります。

イ：再試験は、本試験での中断した時点から再開することとし、時間については、中断するまでに要した時間を含め、面接時間の範囲内（10分）とします。

③再試験のさらなる再試験は原則としてありません。

7. 追試験*について

※追試験の定義：疾病等により受験予定だった試験日に受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、志願者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。

①追試験の対象者

下記のア及びイのとおりとします。

ア：疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験日に受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合

イ：その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、オンライン面接で発生した通信トラブル、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている*等）により試験日に受験できない者

②追試験の試験期日は、令和6年12月14日（土）です。試験時間等の詳細は追って連絡します。

③試験内容や合否判定は本試験に準じます。

④追試験の受験申請方法等の詳細については、別表（p.50）のとおりです。

⑤追試験のさらなる追試験は原則として実施しません。

8. 選抜方法

書類審査、小論文（専門高校及び総合学科推薦／地域枠推薦A）、面接/オンライン面接、大学入学共通テスト（一般推薦(共通テスト有)）の結果を得点化し、総合得点を算出、その得点順に順位を決定します。その得点の上位順に合格者を決定していきます。ただし、得点が同点の場合は、下記の方法によって順位をつけるものとします。

1. 総合得点が同点で同順位になった場合には、書類審査の得点の高い方を上位とします。

2. 総合得点・書類審査の得点も同点で同順位になった場合には、面接/オンライン面接の得点の高い方を上位とします。

上記1、2にかかわらず、面接/オンライン面接の得点が一定の基準に満たない場合には不合格となります。

9. 入学前学習への取り組み及び提出

学校推薦型選抜合格者は、大学から通知する入学前学習に取り組み、期限までに提出してください（課題内容、提出期限、提出方法については合格発表時に通知（同封）します）。

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ~ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ~ 17:00	
受験者の申請方法	追試験受験を申請する場合、入試・広報課に 追試験受験申請する旨を電話で連絡 してください。	
	A: 申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」(注1)と「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問合せください。	B: 申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認してください。
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、 本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査 します。 ※「診断書(治療期間が明記されたもの)」(注2)もしくは「申請事由を証明できる書類」(注3)の提出を求めます(下記のとおり)。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	小論文、面接、オンライン面接	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法Aの場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法Bの場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書(治療期間が明記されたもの)」、もしくは「申請事由を証明できる書類」を 当該試験日翌平日の12:00まで に、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。(期日までの提出が困難な場合はご相談ください) ア: FAX送信 イ: 撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等 [※] を提出(持参/郵送)することを原則とします。 ※受験票は写しの提出となります。

(注1)「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

(注2) 診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

(注3) 申請事由を証明できる書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

出願書類チェックリスト（学校推薦型選抜）

次の書類がすべて揃っているか、不備等がないかチェック表でご確認のうえ送付してください。
※このチェック表の提出は不要です。

ア：出願書類

No.	出 願 書 類	内 容	チェック
①	入学志願票（出願確認票）	・提出用の入学志願票（出願確認票）ですか？ （本票の左上に「提出用」と印字されていますか？）	<input type="checkbox"/>
②	エントリーシート （本学所定用紙）	・各項目について記入漏れはありませんか？ ・氏名・整理番号等記入漏れはありませんか？	<input type="checkbox"/>
③	調査書	高等学校から取り寄せる書類です。 ・厳封されていますか？	<input type="checkbox"/>
④	推薦書（本学所定用紙）	高等学校から取り寄せる書類です。 ・厳封されていますか？	<input type="checkbox"/>
⑤	実績報告書 （本学所定用紙）	・ <u>高等学校在籍期間中（3年間）</u> での該当する活動実績内容ですか？※既卒者は高校卒業後の実績可 ・ <u>実績を客観的に確認できる資料を添付</u> していますか？ ・氏名等記入漏れはありませんか？（全ページ） ・実績を客観的に確認できる資料の右上に該当する実績番号（資料番号）を明示していますか？ ・志願者本人部分を赤色・太字で囲んでいますか？ ・該当する実績がない場合は「□該当なし」欄に☑を入れていますか？（全ページ提出です）	<input type="checkbox"/>
⑥	推薦基準を確認するための証明書	国際学部・人間健康学部スポーツ健康学科・看護学科の地域枠推薦 B 志願者のうち該当者のみ提出	<input type="checkbox"/>
⑦	宛名ラベル	・選抜区分や学部・学科名、住所、氏名は正しく印字されていますか？	<input type="checkbox"/>

イ：出願書類に同封するもの

オンライン面接連絡票	健康情報学科「一般推薦(共通テスト有)」志願者のみ対象 ・試験日当日に受験者と確実に連絡が取れる電話番号となっていますか？ ・使用する端末、氏名等に記入漏れはありませんか？	<input type="checkbox"/>
------------	---	--------------------------

出願書類等の記入上の注意

出願書類等の記入にあたっては、募集要項を熟読し、以下の事項に注意してください。

- (1) 出願書類の志願者氏名は、通称・略字等は使用せず、正確に記入してください。また、インターネット出願登録の際に漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は、氏名の一部を入力し、印刷した入学志願票（出願確認票）の当該部分を二重線で消し、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- (2) インターネット出願サイトから出力（印刷）される書類以外の出願書類について、黒のボールペン（消せるボールペン不可）で記入してください。
- (3) 記入不備等がある場合は、受理しないので注意してください。
- (4) インターネット出願登録を行い、入学検定料の納入を行った後に、本人及び保護者の連絡先、住所等が変更になった場合は、速やかに本学入試・広報課（TEL：0980-51-1056）に連絡してください。